

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2007-179931(P2007-179931A)

【公開日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-026

【出願番号】特願2005-378655(P2005-378655)

【国際特許分類】

H 01 R 31/06 (2006.01)

H 01 R 13/52 (2006.01)

H 01 R 13/516 (2006.01)

【F I】

H 01 R 31/06 P

H 01 R 13/52 Z

H 01 R 13/516

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月19日(2010.2.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体の表面に接続端子を内蔵した複数の第1のコネクタを相手側の第2のコネクタに対する嵌合部を外側に向けて固定し、前記筐体内において前記第1のコネクタに内蔵した接続端子同士を電線により接続し、外部電線を接続した接続端子を内蔵した複数の前記第2のコネクタを前記第1のコネクタにそれぞれ嵌合し、前記第1のコネクタと前記第2のコネクタの接続端子同士を接続することを特徴とするジョイントボックス。

【請求項2】

前記筐体表面に回路チェック用コネクタを固定し、該回路チェック用コネクタに内蔵した接続端子を前記第1のコネクタに内蔵の接続端子と電線により接続したことを特徴とする請求項1に記載のジョイントボックス。

【請求項3】

前記第2のコネクタの後方に前記外部電線を囲み、内部を防水構造とした筒状プロテクタを取り付けたことを特徴とする請求項1又は2に記載のジョイントボックス。

【請求項4】

前記第2のコネクタ、前記筒状プロテクタの周囲を保護カバーにより覆うようにしたことを特徴とする請求項3に記載のジョイントボックス。